

団体名 栗国村立栗国中学校	連絡先 TEL：098－988－2011 Eメール：aguni-ky@cosmos.ne.jp
------------------	--

## 1 実践事項 (①)

「 キャリア教育の視点を踏まえた小中連携教育 」

## 2 実践内容

本校は「15の旅立ち」に向けて、生徒にたくましく生きる力を身につけさせるために、小中設置校であることを生かし、小学1年から中学3年まで各学年の発達の段階に応じたキャリア教育を、地域教育資源を活用しながら継続的に実践しようと試みている。

## 3 説明資料

(1) 中学部の取り組み例

1年生 小学校から調査してきた栗国島の産業や自然をまとめて、島内の発展を提案



島の産業や自然を調査



島の発展を提案

2年生 自分たちの興味のある職業から選択し、職業観や就労観を育成させる島外職場体験



職場へ電話依頼



島外へ職場体験



職場体験を報告

3年生 卒業生から学ぶ進路学習や卒業制作の壁画作成で将来について意識させ、幼稚園訪問や保護者への弁当づくりを通して保護者や地域への感謝の気持ちの育成を図る。



先輩から学ぶ進路学習



幼稚園訪問



保護者への弁当作り

(2) 栗国小中学校としての取り組み例

- ・朝の清掃活動、委員会活動を小中一緒になっておこなう。
- ・ハーリー体験や運動会などの行事を地域の方々の協力を得て開催する。
- ・地域の伝統行事への積極的な参加

#### 4 成果

- (1) 地域教育資源を活用することにより、自分たちの地域のことを知るとともに、職業観や就労観を育成させることができた。
- (2) 「15の旅立ち」に向けて実践的な活動を行うことで、自分の将来や進路の見通しを立てて考えられるようになった。

#### 5 課題

- (1) 地区音楽発表会や地区陸上競技大会、部活動の大会などの対外的な行事がある場合、移動に時間を多く割かなければならないので、授業時数の確保が課題である。
- (2) 小中で連携したカリキュラムマネジメントの作成をしているが、教職員の入れ替わりが早い  
ため、しっかりとした引き継ぎが必要である。